

提出順	16	発言順	14	令和 5 年 2 月 20 日
				午前・午後 5 時 9 分受領

(3 枚中No. 1)

2023年 2月20日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 白井 泰彦

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和5年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	20分
答弁を求める者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 (                    )		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input checked="" type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 (                    )		
質問事項	猿害対策について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) 1 ニホンザルによる被害状況はどうか。 2 ニホンザルの被害 対策としての花火やエアガン、モンキードック等による追い払い、電気柵、緩衝帯、捕獲、環境づくり、GPSの装着による行動調査等の状況とその効果および課題はどうか。 3 ニホンザル以外の大型獣の里への侵入を防いでいる電気柵の維持管理を担っている該当区への一層の支援が必要ではないか。 4 今後のニホンザルによる被害対策についてどのような長期的展望を持っているのか。			

提出順	16	発言順	14	令和5年2月20日
				午前・ <del>午</del> 後 5時9分受領

(3 枚中No.2)

2023年 2月20日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 白井 泰彦

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和5年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ( )		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input checked="" type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ( )		
質問事項	新型コロナウイルス感染症対策について		
<p>質問の要旨 (具体的に記載してください)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 新型コロナウイルス感染症の12月から2月のこども園・幼稚園・小・中学校の感染状況はどうであったか。また、現在の感染状況と今後の感染状況をどうみているか。</li> <li>2 政府は、3月上旬に新型コロナ感染症を2類から5類に引き下げる方針を出すとしているが、類型を下げた場合、どのような課題があるか考えるか。</li> <li>3 市として、今後どのようなことを国や県に要望し、市独自で実施していくか。</li> </ol>			

提出順	16	発言順	14	令和5年2月20日
				午前・午後 5時9分受領

(3枚中No.3)

2023年 2月20日

(宛先) 安曇野市議会議員 平林 明

安曇野市議会議員 白井 泰彦

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和5年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ( )		
	担当部長 <input checked="" type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input checked="" type="checkbox"/> 他 (監査委員 )		
質問事項	令和4年度定期監査報告書について		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

1 令和4年度定期監査報告書において職員課に対して「職員自らがマイナンバーカードを持ち、マイナンバーカードのメリットや使い方を把握することは普及の後押しには欠かせません。職員に対してマイナンバーカードの取得の推進を続けていただきますよう要望します」と指摘、意見がなされた。

マイナンバーカードの取得は、職員についても市民と同様に任意である。担当課職員が職務としてマイナンバーカードの取得を市民に呼びかけ普及することはあっても、上記指摘、意見のように全職員にマイナンバーカードの取得と普及の後押しを強いることは、マイナンバーカードの任意取得の原則に反するものではないか。

また、職員課はこれまで職員にマイナンバーカードの取得の推進をしてきたのか。